

新型コロナウイルス対策を踏まえた学校再開に向けて

1. 目的

- (1) 児童が感染症予防及び感染拡大防止のための生活の仕方について知ること、健康を保持する大切さに気付いたり、他者を思いやる気持ちを高めたりできるようにする。(考動力、共感力)
- (2) 児童及び職員が感染症予防のための留意事項を徹底することで、児童及び職員が安心して安全な学校生活を送ることができるようにする。(やり抜く力)

2. 児童及び職員の留意事項

	児童	職員
登校前	・保護者とともに体温をチェックしてカードに記入し、カードを担任に提出する。	※各自で体温を測定し、体温が高い場合や体調が悪い場合は、出勤を控える。
登校	・マスクを着用し、通常登校 ・学校に着いたら、手を消毒	・マスクを着用するよう指導 ・児童の手を消毒
学校生活	・石けんを使ったの手洗い ・全員がマスクを着用 ・体調不良の際は、検温及び早退	・常に換気(教室及び廊下) ・マスクを着用するよう指導 ・マスク忘れへの対応 ・体調不良児童の家庭連絡(早退) ・ドアノブの消毒(体育館、図書室、トイレ、ランチルーム等) ・職員室出欠黒板の記入(業間まで)
授業	・机はできるだけ離す ・話し合い活動の際は、マスクを着用し、一定の距離を保つ ・常に換気 ・体育では、友だちとの接触を避ける	・児童の机をできるだけ離す ・換気を欠かさない ・体育では、走った後などに児童を集めない ・理科の実験の際、可能な限り換気をし、児童同士の距離を一定に保つ ・GTへの感染予防の呼びかけ ・地域人材の活用と感染拡大防止との兼ね合いを考慮(慈幸苑や横島町文化財保存顕彰会の方々への配慮)状況によっては計画を変更
給食	・石鹸による手洗い ・アルコール等による消毒 ・配膳及び食事場所分け(1, 2, 4年生はランチルーム、3, 5, 6年生は教室) ・食事中は話をしない ・食事が終わったらマスクを着用	・手洗いの指導徹底 ・児童の手、配膳台の消毒 ・配膳時に、児童同士が密着しないよう指導 ・食事中に児童が話を控えるよう指導 ・食後にマスクを着用するよう指導
休み時間	・常時マスク着用 ・児童同士密着しない ・外でもマスク着用、密着しない ・外から戻ったら、石鹸での手洗い	・左に示した事項についての指導

3. その他

- ・ 児童及び職員の留意事項について職員で検討し、決定事項は一覧にして教室掲示します。指導の徹底をお願いします。
- ・ 感染防止に努めることは、自らの命を守るだけでなく、友達及び家族など自分と関係する人々の命を守ることに繋がるということをご指導下さい。

万一、横島小学校の児童または職員に新型コロナウイルス感染者が出たとしても、クラスター感染を防ぐことが重要と考えます。各家庭の宝である児童をあくまで守ることを意識し、職員が一丸となって、児童及び保護者が安心できる教育の環境作りに努めましょう。